

2017 年 9 月 30 日

## 指令 “ 御土居の構造を解明せよ ”

(公財)京都市埋蔵文化財調査研究所 関広 尚世

### 1. 自己紹介

「地域」や「時代」による相違点  
「地域」や「時代」を超えた共通点

### 2. 3つの指令

指令1 御土居を調査せよ  
指令2 御土居の構造を解明せよ  
指令3 御土居の調査成果を講義せよ

### 3. 本来、御土居はどんな存在か？

森谷尅久、横井清 1967 年「御土居史話」第1回～第9回 『日本美術工芸』

### 4. 御土居研究史

御土居とは？  
御土居の歴史的意義

### 5. 御土居の発掘調査史

### 6. 2016 年度の発掘調査について

調査経過 9月1日～12月5日、市営住宅建設工事による  
遺構：御土居（堀・土塁）、石詰暗渠、平安時代後期木棺墓  
遺物：土師器、鉄釘、石塔

### 7. 2016 年発掘成果の意義

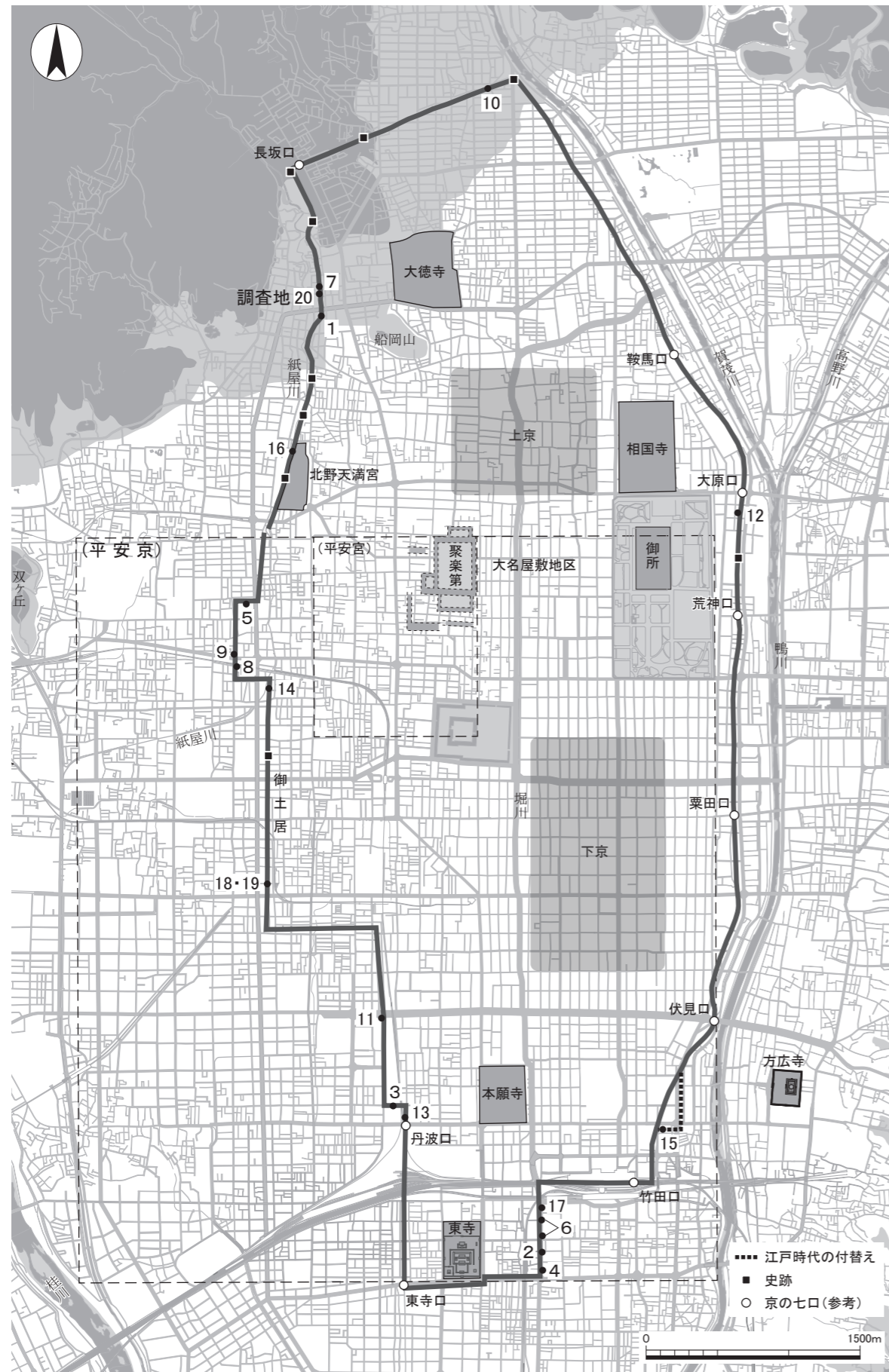
### 8. 御土居調査や研究の今後について

### 【参考文献】

- 『御土居跡』京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告 2016-1 公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所 2017 年
- 鈴木久史「御土居の実像：発掘調査成果を中心に」『帝塚山大学大学院人文科学研究科紀要』(17) 54-39 頁 2017 年
- 中村武生「京都惣曲輪「御土居」跡の推定」『佛教大學大学院紀要』23 187-216 頁 1995 年
- 中村武生「豊臣期京都惣構の復元的考察 -- 「土居堀」・虎口・都市民 (特集 近世京都の誕生 -- 豊臣政権と御土居)」『日本史研究』(420) 3-30 頁 1997 年
- 中村武生『御土居ものがたり』京都新聞出版センター 2005 年
- 仁木宏「都市京都と秀吉 -- 首都の平和と公儀 (特集 近世京都の誕生 -- 豊臣政権と御土居)」『日本史研究』(420) 79-97 頁 1997 年
- 「特集 近世京都の誕生 -- 豊臣政権と御土居」『日本史研究』(420) 日本史研究会 1-97 頁 1997 年
- 「例会ニュース 2002 年三月〔日本史研究会〕例会 京都御土居堀の保存を考える〔含 討論〕」『日本史研究』(504) 日本史研究会 99-105 頁 2004 年
- 福島克彦「中世史部会 戦国期京都近郊の流通と御土居 -- 長坂口を中心に」『日本史研究』(456) 日本史研究会 83-85 頁 2000 年
- 福島克彦「特集論考 豊臣秀吉による京都再編成 - 御土居 -- 洛中を驚かせた京都改造 - 御土居・聚楽第構築の意図を、秀吉の内外戦略の観点から探る (特集 織田・豊臣の城を歩く)」『歴史読本』53(5) 222-229 頁 2008 年
- 丸川義広「御土居跡の発掘調査とその成果 (特集 近世京都の誕生 -- 豊臣政権と御土居)」『日本史研究』(420) 31-53 頁 1997 年
- 丸山貞記「〔史迹美術同友会〕第八七二回例会 御土居 - 西ノ京円町から北野天満宮までを歩く」『史迹と美術』74(1) 39-42 頁 2004 年
- 門田誠一「土城としての御土居：土築構造と立地についての基礎的予察」『文学部論集』83, 31-48 頁 1999 年



表1 御土居調査一覧表



No.	調査地	調査期間	調査概要	出土遺物	文献
1	北区衣笠荒見町(旧野口町)	1918年	土塁を測量。		西田直二郎・梅原末治「御土居」『京都府史蹟勝地調査会報告 第2冊』京都府 1920年
2	南区西九条春日町13(九条弘道小学校)	1980.09.16～1980.10.09	堀を検出。幅17.5m、深さ2m。	文楽人形など大量の木製品と共に6体分人骨が出土。	「平安京左京九条二坊十三町」『昭和55年度京都市埋蔵文化財調査概要』財団法人京都市埋蔵文化財研究所 2011年
3	下京区朱雀堂ノ口町	1982.01.27～1982.10.15	土塁と堀を検出。土塁は幅20m、高さ2m。堀は幅20m、深さ2m。		平田 泰ほか「右京七条一坊」『昭和57年度京都市埋蔵文化財調査概要』財団法人京都市埋蔵文化財研究所 1984年
4	南区西九条春日町19	1984.05.21～1984.10.01		「天正十三年」(1585)、「慶長□□□」、「甲午 承應」(1654)、「寛文九年」(1669)、「延宝三年」(1675)の記年銘木簡、キリシタン関係の木簡が出土。	丸川義広ほか「平安京左京九条二坊」『昭和59年度京都市埋蔵文化財調査概要』財団法人京都市埋蔵文化財研究所 1987年
5	中京区西ノ京中保町1-4(北野中学校)	1987.10.08～1987.11.30	堀を検出。幅は5m以上、深さ1m。		菅田 薫「平安京右京一条二坊」『昭和62年度京都市埋蔵文化財調査概要』財団法人京都市埋蔵文化財研究所 1991年
6	南区西九条鳥居口町1	1991.05.01～1991.10.17、1991.11.05～1992.03.31	堀を検出。幅14m以上、深さ2.5m。	「□保四年八月中」、「正保四□八月□」(1647)など多数の木簡が出土。	菅田 薫「平安京左京九条二坊」『平成3年度京都市埋蔵文化財調査概要』財団法人京都市埋蔵文化財研究所 1995年
7	北区鷹峯旧土居町	1995.04.25～1995.05.18	遺構は確認されていない。		門田誠「土城としての御土居」『文学部論集』第83号 1996年
8	中京区西ノ京円町地内	1997.09.08～1998.02.13	土塁内溝を検出。幅1.7m、深さ0.3m。		小椋山一良ほか「平安宮左馬寮一朝堂院跡・平安京右京一・二条二～四坊」『平成9年度京都市埋蔵文化財調査概要』財団法人京都市埋蔵文化財研究所 1999年
9	中京区西ノ京円町55-1	1999.11.01～2000.03.25	土塁基底部に内溝を検出。基底部は幅13～14m。内溝は幅2.0m、深さ0.4m。		小森俊寛ほか「平安京右京一条二坊」『平成11年度京都市埋蔵文化財調査概要』財団法人京都市埋蔵文化財研究所 2002年
10	北区紫竹上堀川町	2000.02.14	土塁基底部を北端を検出。		『京都市内遺跡試掘調査概報 平成12年度』京都市文化市民局 2001年
11	下京区中堂寺南町	2001.01.18～2001.04.06	堀を検出。幅12.5m、深さ1.5m。	17世紀後半の陶磁器、寛永通寶20数枚が出土。	平尾政幸ほか「平安京右京六条一坊・左京六条一坊跡」京都市埋蔵文化財研究所発掘調査概報 2002-6 2002年
12	上京区御車道今出川下二丁目栄町361	2008.02.25	土塁内溝を検出。幅1.6m以上、深さ0.6m。		馬瀬智光「御土居跡・寺町旧城」『京都市内遺跡試掘調査報告 平成20年度』京都市文化市民局 2009年
13	下京区朱雀正会町1-20	2009.03.09～2009.04.30	土塁基底部の一部を検出。		小椋山一良「平安京左京七条一坊四町跡・御土居跡」京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告 2009-1 2009年
14	中京区西ノ京笠殿町38	2012.05.09～2012.09.07	土塁基底部 犬走・堀を検出。堀幅14m以上、深さ2m。		高橋 潔ほか「平安京右京二条二坊十一町・西堀川小路跡・御土居跡」京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告 2012-25 2012年
15	下京区小稲荷町22-2ほか	2013.04.15～2013.08.12	17世紀前半に付け替えられた土塁と土塁外側の排水路を検出。幅4m以上。		近藤章子「平安京左京八条四坊八町跡・御土居跡」京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告 2013-11 2014年
16	上京区馬喰町・北町	2013.06.03～2013.08.09	土塁と石組暗渠を検出。土塁は幅約17m。暗渠長は19.3m。		南 孝雄「御土居の実像」京都市考古資料館文化財講座第257回 2014年
17	南区西九条北ノ内町6・7・8-1	2014.05.21～2014.09.26	堀を検出。幅8.5m以上、深さ0.75m、南北長45mを検出。	17世紀前半～19世紀の陶磁器類、木製品が出土。	松吉祐希ほか「平安京左京九条二坊十六町跡・御土居跡」京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告 2014-9 2015年
18	中京区壬生淵田町7・8	2013.11.29～2013.12.02、2014.09.01～2014.09.19	土塁基底部を検出。幅20m以上、高さ1m。		鈴木久史「平安京右京四条二坊十一町跡・壬生遺跡・御土居跡(13H408)」『京都市内遺跡詳細分布調査報告 平成26年度』京都市文化市民局 2015年
19	中京区壬生淵田町7・8	2015.01.21～2015.04.30	堀を検出。幅6m以上、深さ1.7m以上。		布川豊治ほか「平安京右京四条二坊十一町・西堀川小路跡・御土居跡」京都市埋蔵文化財研究所発掘調査報告 2015-1 2015年
20	北区紫野北花ノ坊町31	2016.09.01～2016.12.02	今回の調査。		



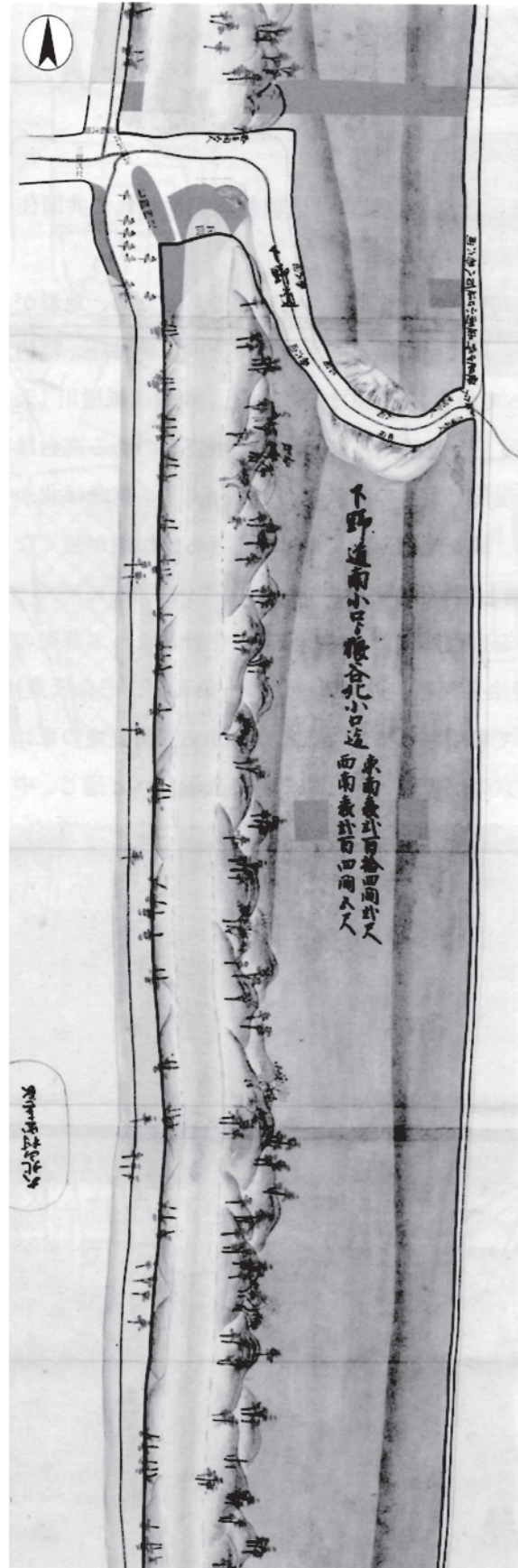


図3 『京都惣曲輪御土居絵図』  
「下野道南」元禄 15(1702) 年

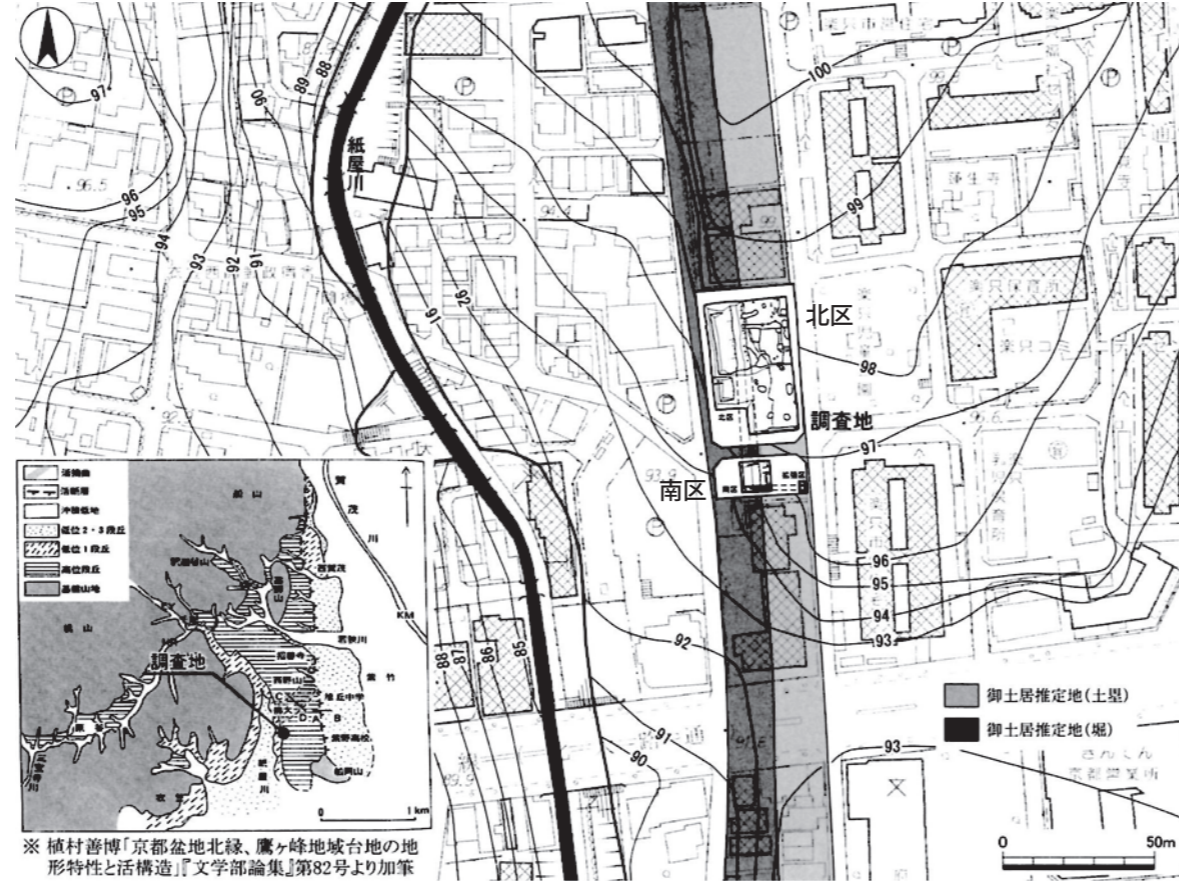


図2 2016年調査地と周辺の地形



図4 『京都市實地測量地図』  
明治 35(1902) 年



図5 『学区界町名入り京都市街図』  
昭和 15(1940) 年

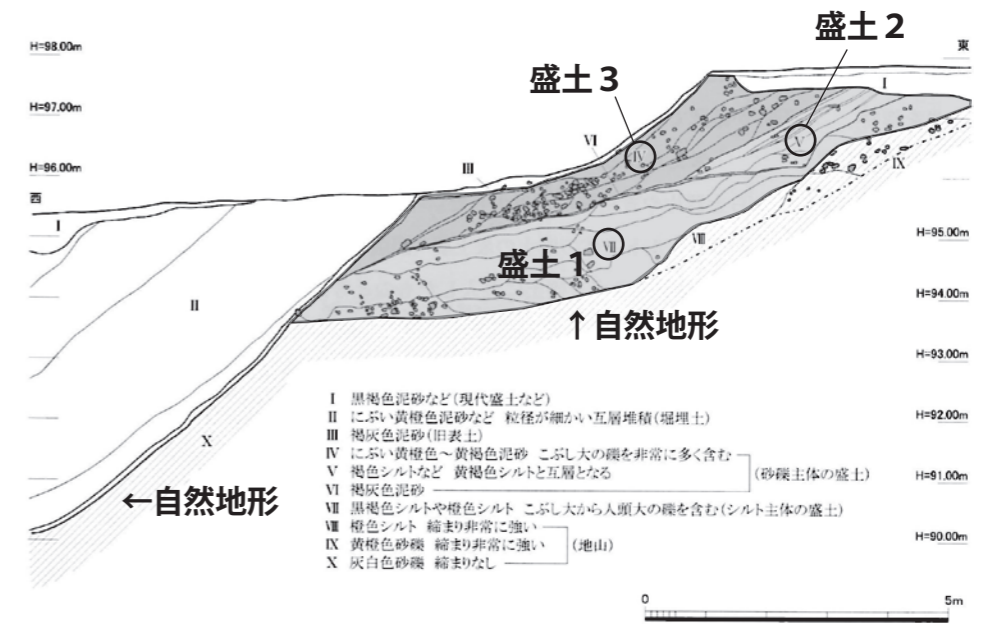


図6 御土居断面図(北区)

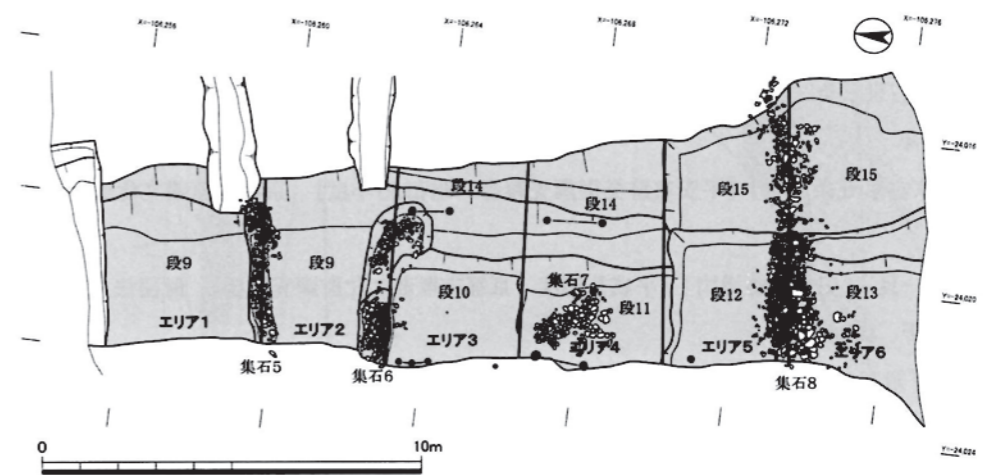


図7 御土居盛土方法模式図(北区)

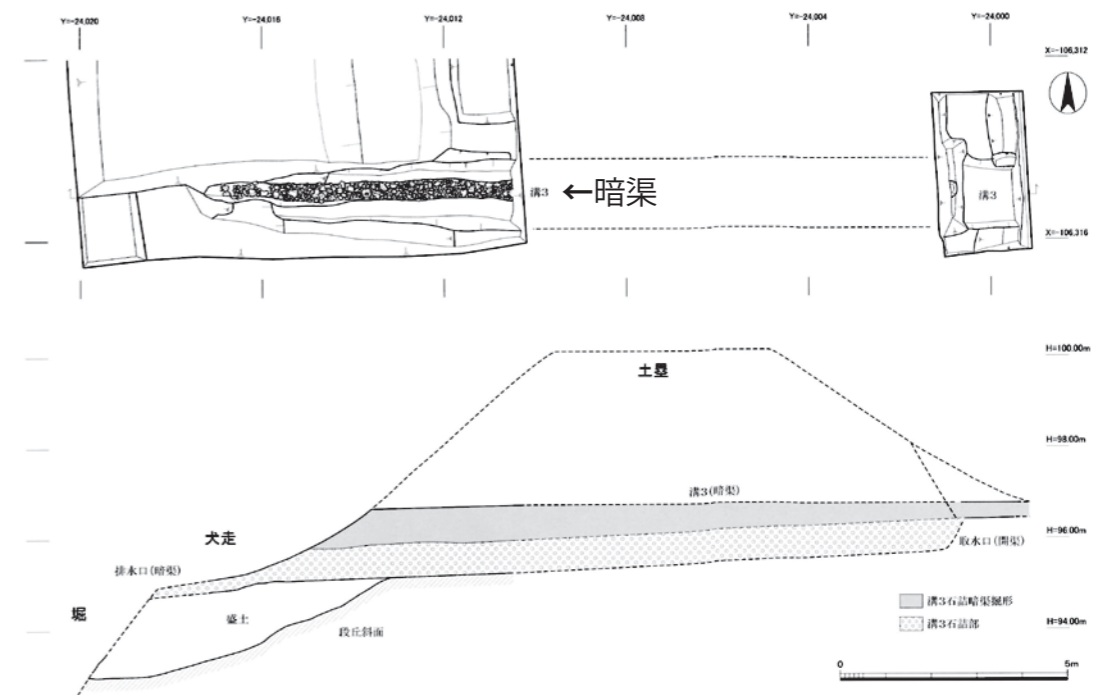


図8 御土居暗渠模式図(南区)





写真1  
北区中央断面  
(南西から)



写真4  
南区暗渠断面  
(西から)



写真2  
北区盛土内集石検出状況  
(北から)



写真5  
北区木棺墓検出状況  
(北から)



写真3  
南区暗渠検出状況  
(東から)



写真6  
北区木棺墓近景  
(北西から)